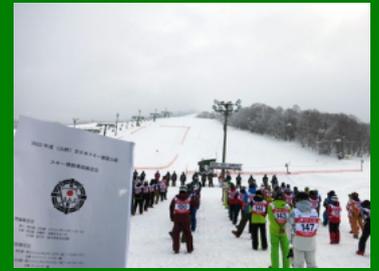


北海道スキー指導者協会 トピックス

令和4年3月



雪のちらつく中で行なわれた開会式。受検者の緊張感が伝わる姿。見守る大勢のサポーターもこころなしか緊張気味。

プルークボーゲンの合格率は83.3%と基礎課程では一番高い数値。多くの受検者が習熟に血眼になった成果であろうか。



視界不良の場面もしばしば、実践種目の難易度を上げる程。そして、まさかの停電でリフトが停止。幸い数分後に電力が復旧。アクシデントは勘弁です！

前日から積もった雪のため不整地小回りのコースが急遽変更し、インスペクション前に全受検者とサポーターでコース整備を実施。



たまに姿を見せる青空。インペ中は晴天だが、いざ検定本番では雪が降る。空模様を恨やむ受検者の声。

道北のぴっぷろスキー場で2月25日から3日感の日程で開かれた公認スキー準指導員検定会（北会場）には、81人が受検。長かった養成講習会の締めくくり、掴め準指合格！

つかめ合格！
指導者検定会が開かれる



検定日は縁起を担いで勝つカレー！ゲレンデ食堂のメニューでは不動の人気を誇る、道北有数の米どころのロッジで食べるカツカレーで気持ちも胃袋も大満足！

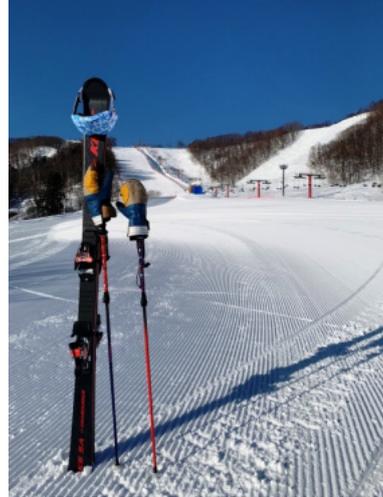


準指導員検定会北会場では81人の受検者に対して合格者は48人、合格率59.3%。種目ごとではシユテムターン74.4%で最低の合格率、最高は総合滑降の89.7%でありました。

コロナ禍の中での養成講習でした長くもありあつという間でもあり、「スキー場のナイター照明が壊れて練習時間が無い」、「家族がコロナに罹患して練習が出来ない」などなど各地区での苦労も様々そんな中で練習に励んだ皆様お疲れさまでした。48人の新しいスキー指導者が誕生、合格おめでとうございます。ようこそ指導者の世界へ。

朝里では指導員検定会

2月25日から3日間



良好なパフォーマンスで検定会でしれた。指導員検定会第1会場種目別合格率は次の通り。

【基礎課程】◎滑走ブルークからの展開76.6%。◎横滑りの展開73.8%。◎基礎パ8%。◎ルターン小回り89.0%。◎プルークボーゲン80.7%。

【実践過程】◎パラレルターン2%。◎不整地小回り79.3%。◎シユテムターン80%。◎総合滑降77.9%。

（写真提供 秋山技術員（吉前））

SAJ公認スキー指導員検定会と同A級検定員検定会が朝里川温泉スキー場で開催されました。指導員検定の合格率は51.4%。

